



Tinkiti Toyama Memorial Award
for Food and Environmental Sciences

「遠山椿吉記念 食と環境の科学賞」 募集

- ◇ 対象：日本を拠点に活動する個人の研究者または研究グループ
- ◇ 応募書類：所定の応募・推薦用紙、受賞候補者略歴、業績一覧、原著論文
*原則として最近の業績（調査、研究、技術の開発など）を評価対象とします。業績とは、この5年間に
関連学会で発表された原著論文とします。
- ◇ 応募期間：2014年4月1日より6月30日（消印有効）
- ◇ 賞および副賞：賞状、記念品。副賞として100万円。
- ◇ 重点課題：『食品の安全、感染症、生活環境衛生に先見的に着手したもの』
詳しくは、東京顕微鏡院 HP をご覧ください。

公衆衛生の明日を切り拓く、優秀な研究成果をご推薦、ご応募ください。

遠山椿吉賞とは、日本の公衆衛生において、人びとの危険を除き、命を守るために、先駆的かつグローバルな視点を持ち、地道に社会への貢献を追求する研究者（個人および研究グループ）を顕彰する賞です。賞は、「遠山椿吉記念食と環境の科学賞」と「遠山椿吉記念健康予防医療賞」の2部門あり、隔年で選考顕彰いたします。今年度は、「第4回食と環境の科学賞」を募集いたします。

*優れた業績がある50歳未満の応募者に対して本賞以外に奨励賞を設け（年齢は応募時点）、また、年齢に関わらず顕著な業績が認められる応募者に対して本賞以外に特別賞を設け、顕彰する場合があります。

*奨励賞の受賞は、将来の遠山椿吉賞の応募・受賞を妨げるものではありません。

3つの世紀にわたるあゆみ

2011年4月、120周年を迎えた東京顕微鏡院、こころとからだの元氣プラザは、すべての人びとのいのちと環境のため、公衆衛生の向上に貢献しています。



1891年、東京顕微鏡院の前身「東京顕微鏡検査所」を創設。顕微鏡技術講習、飲料水等の検査を順次開始。



1907年：保健部を新設し健康診査と衛生相談を開始



1967年：職域の健康診断業務を開始（写真は現在のこころとからだの元氣プラザ（飯田橋施設））



1975年：食品衛生検査所を開設（写真は現在の豊海研究所）



2003年：こころとからだの元氣プラザを飯田橋に設立（当財団保健医療部門を統合・拡充し、独立）



2008年：創業者遠山椿吉生誕150年、没後80年を記念して、遠山椿吉賞を創設

一般財団法人 東京顕微鏡院 / 医療法人社団 **こころとからだの元氣プラザ**

拠点：市ヶ谷本院、豊海研究所、立川研究所

拠点：飯田橋施設、元氣プラザ臨床検査センター、市ヶ谷施設

東京都千代田区九段南4-8-32 〒102-8288 ●ホームページ <http://www.kenko-kenbi.or.jp> 一般財団法人東京顕微鏡院 公益事業室 03-5210-6651